



2024年3月期第2四半期 決算補足資料

2023年11月8日

株式会社ウィルグループ (東証プライム市場 6089)

目次

1. 2024年3月期第2四半期累計 実績

2. 2024年3月期通期業績予想、配当予想

2024年3月期第1四半期連結会計期間より国内WORK事業、海外WORK事業の名称を、国内Working事業（略称：国内W）、海外Working事業（略称：海外W）にそれぞれ変更しています。

2024年3月期第2四半期累計 実績

1

2024年3月期第2四半期累計 連結実績

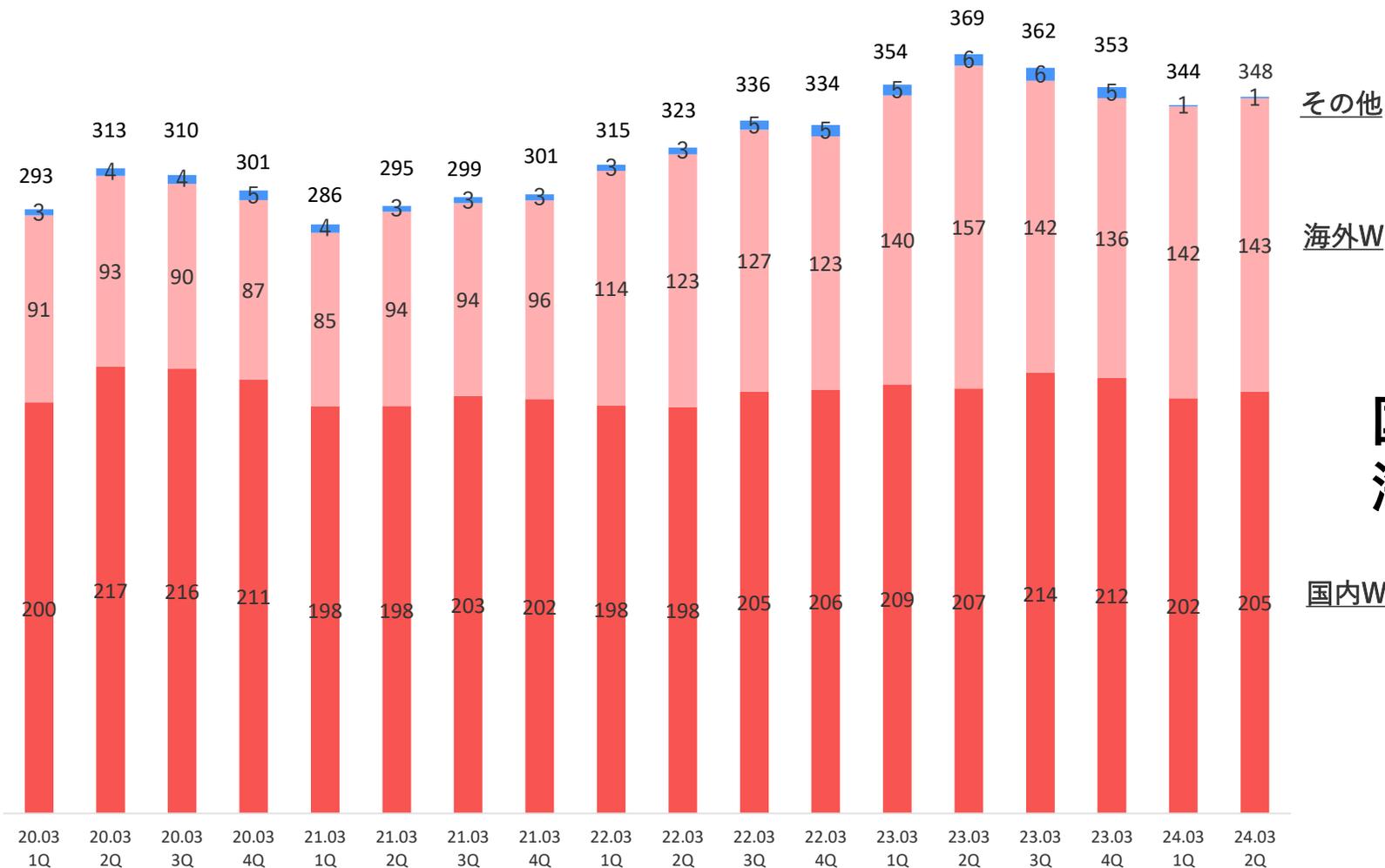
業績予想に対して順調に進捗。KPIも最注力している建設技術者領域は、順調に進捗。

(億円)	前期	実績	前期比		業績予想	業績予想比	
			増減	増減率		増減	増減率
売上収益	723.5	692.7	△30.8	△4.3%	690.0	+2.7	+0.4%
売上総利益 (売上総利益率)	162.1 (22.4%)	154.0 (22.2%)	△8.0 (△0.2pt)	△5.0%	159.3 (23.1%)	△5.2 (△0.9pt)	△3.3%
営業利益 (営業利益率)	29.3 (4.1%)	20.1 (2.9%)	△9.1 (△1.2pt)	△31.2%	19.0 (2.8%)	+1.1 (+0.1pt)	+6.3%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	17.4	14.0	△3.4	△19.6%	12.3	+1.7	+14.0%

■KPI	計画	実績	進捗率	前期
採用人数/年（建設技術者領域）	1,270名	843名	66%	1,022名
定着率（建設技術者領域）	71%	73%	-	71%
正社員派遣稼働増加人数 (国内W（建設技術者領域除く）)	600名 (期末稼働人数 3,052名)	164名 (2Q末稼働人数 2,616名)	27%	2,452名 (前期末稼働人数)
外国人管理受託増加人数 (国内W)	1,100名 (期末管理受託人数 2,850名)	136名 (2Q末管理受託人数 1,886名)	12%	1,750名 (前期末管理受託人数)
人材紹介売上比率（海外W）	16%	14%	-	14%

連結売上収益の四半期推移

(億円)

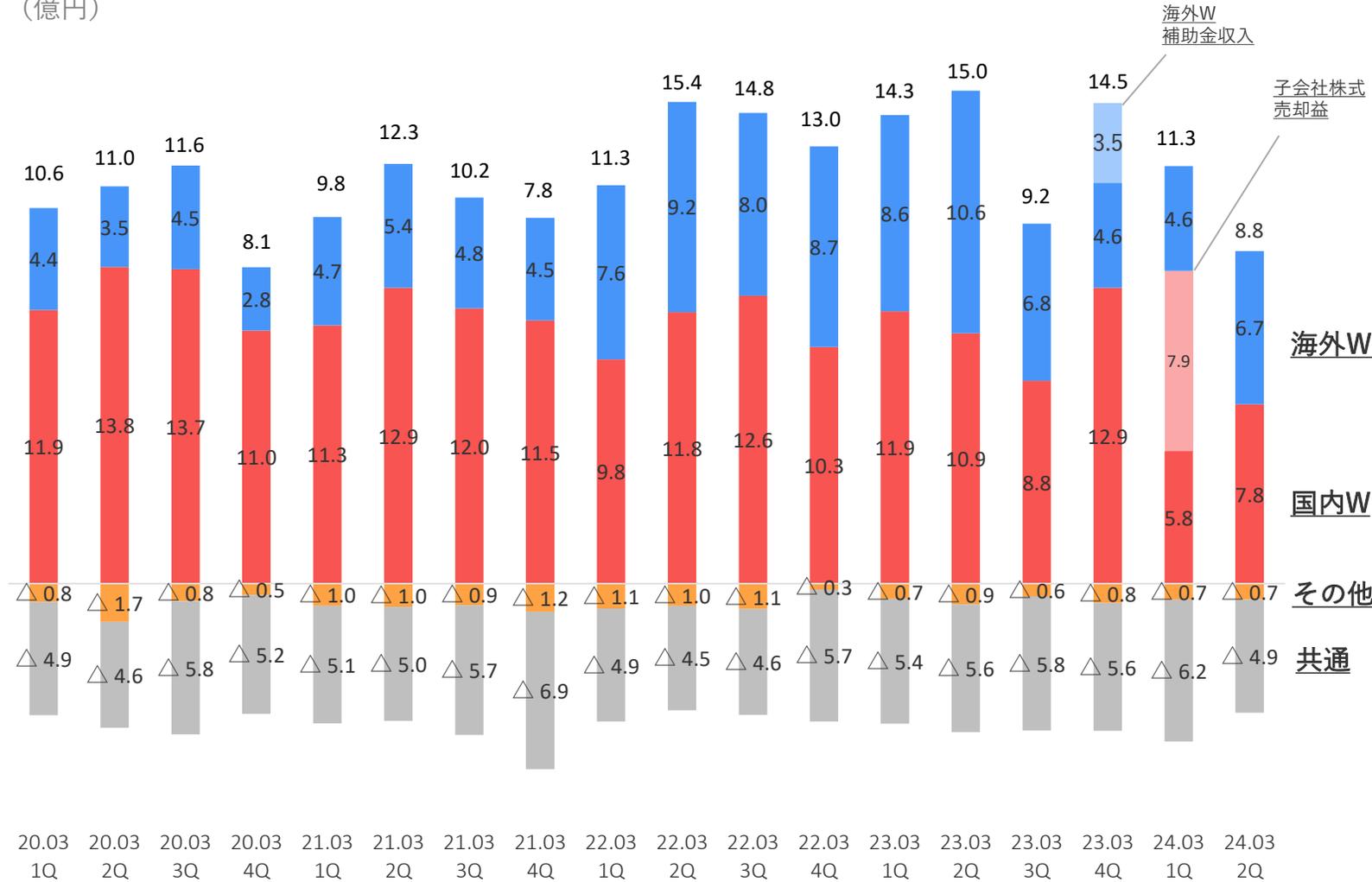


2Qは、
24.3期1Q比：+4億円
(うち為替影響：+2億円)

国内W：建設技術者領域増加。
海外W：横ばい。

連結営業利益の四半期推移

(億円)



2Qは、
24.3期1Q比：△2億円
(うち為替影響：0億円)

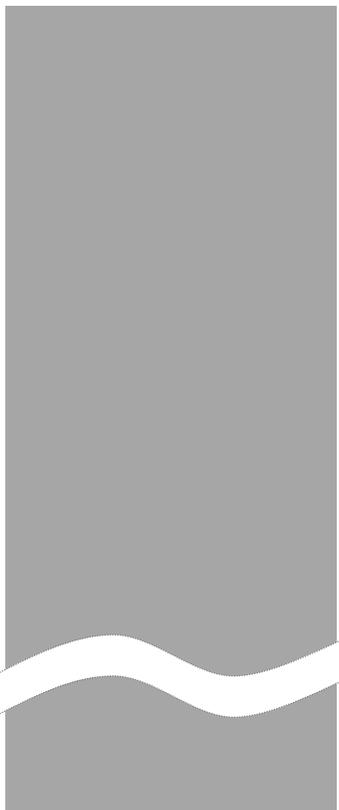
国内Wは、子会社株式売却益を除いた1Q比：+2億円。
先行投資は、1Q：1.6億、
2Q：3.0億実施。

海外Wは、コスト抑制により1Q比：+2億円。

2024年3月期第2四半期累計 売上収益 前年同期増減内訳

(億円)

723.5



23.03
2Q累計

△8.2

建設技術者領域 (+14.1
億円)、コールセンター
アウトソーシング領域
(△6.4億円)、子会社
(外国語指導助手派遣事
業) 株式譲渡による連結
除外影響 (△15.9億円)。

国内w

△13.0

人材派遣 (△11.1億円)、
人材紹介 (△6.4億円)、
為替影響 (+4.5億円)。

海外w

△9.5

前期の子会社株式譲渡
による連結除外影響
(△9.4億円)。

その他

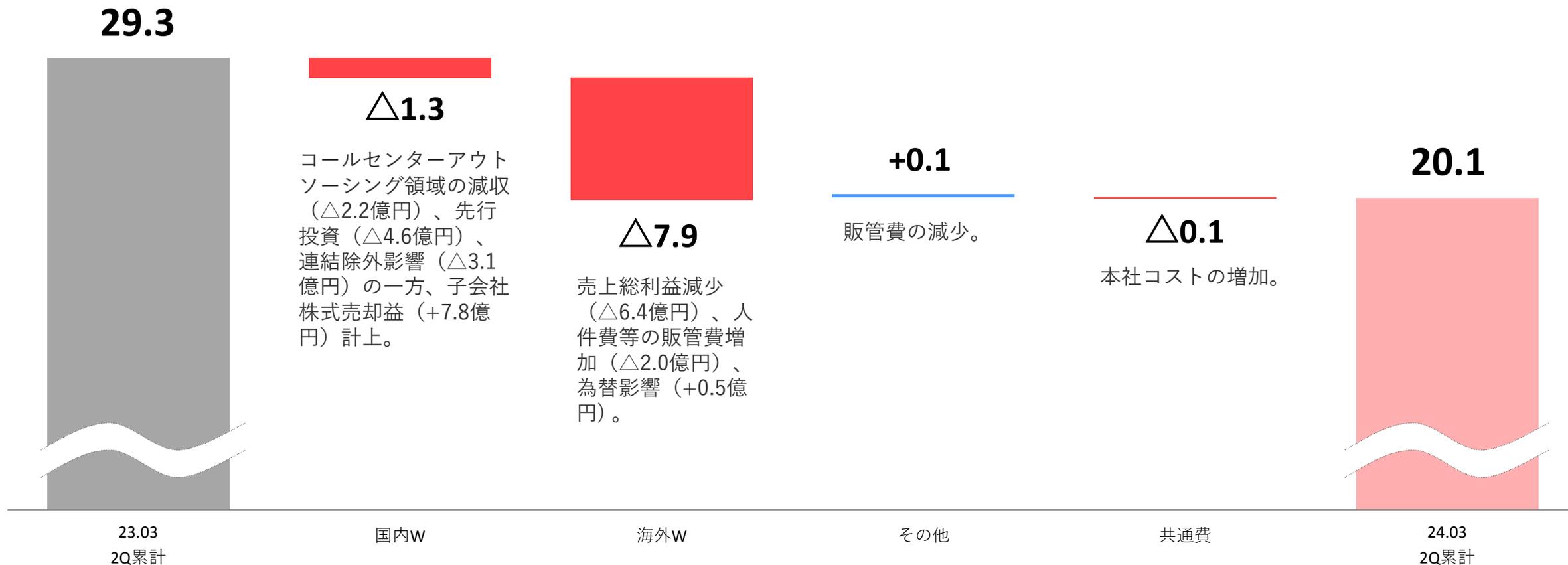
692.7



24.03
2Q累計

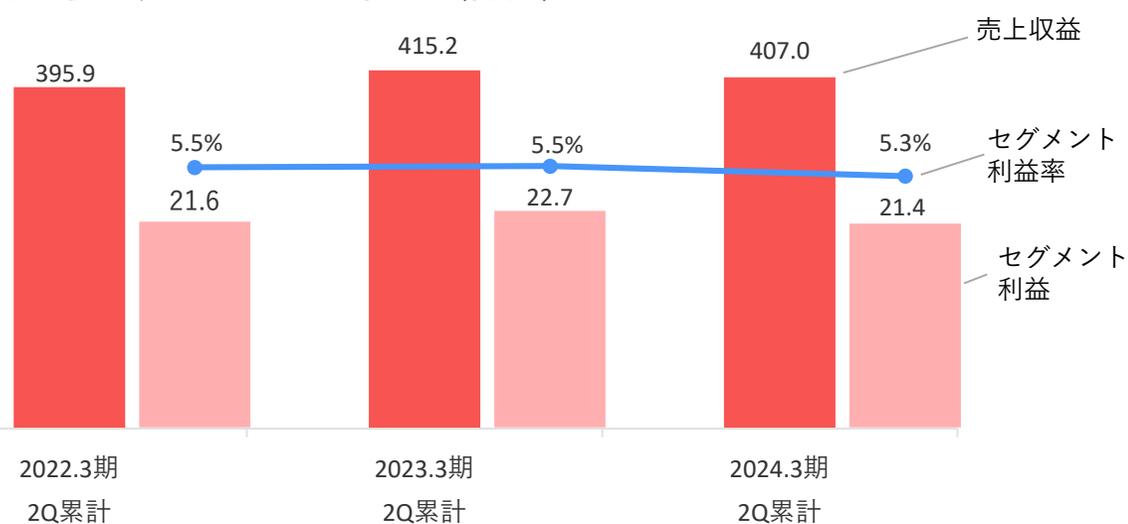
2024年3月期第2四半期累計 営業利益 前年同期増減内訳

(億円)



国内Working事業

-売上収益、セグメント利益（億円）-

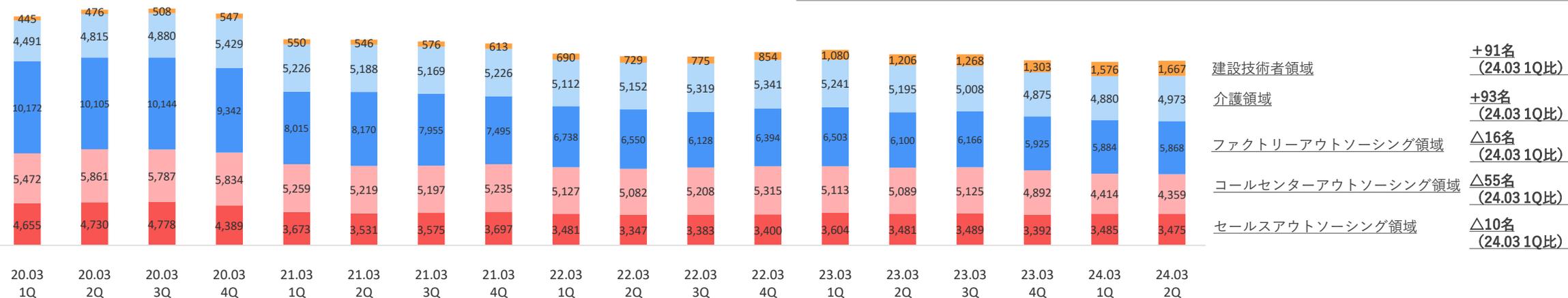


(億円)	計画	実績	計画比	前期	前期比
売上収益	411.0	407.0	△1.0%	415.2	△2.0%
セグメント利益	17.2	21.4	+24.5%	22.7	△5.8%

-トピックス-

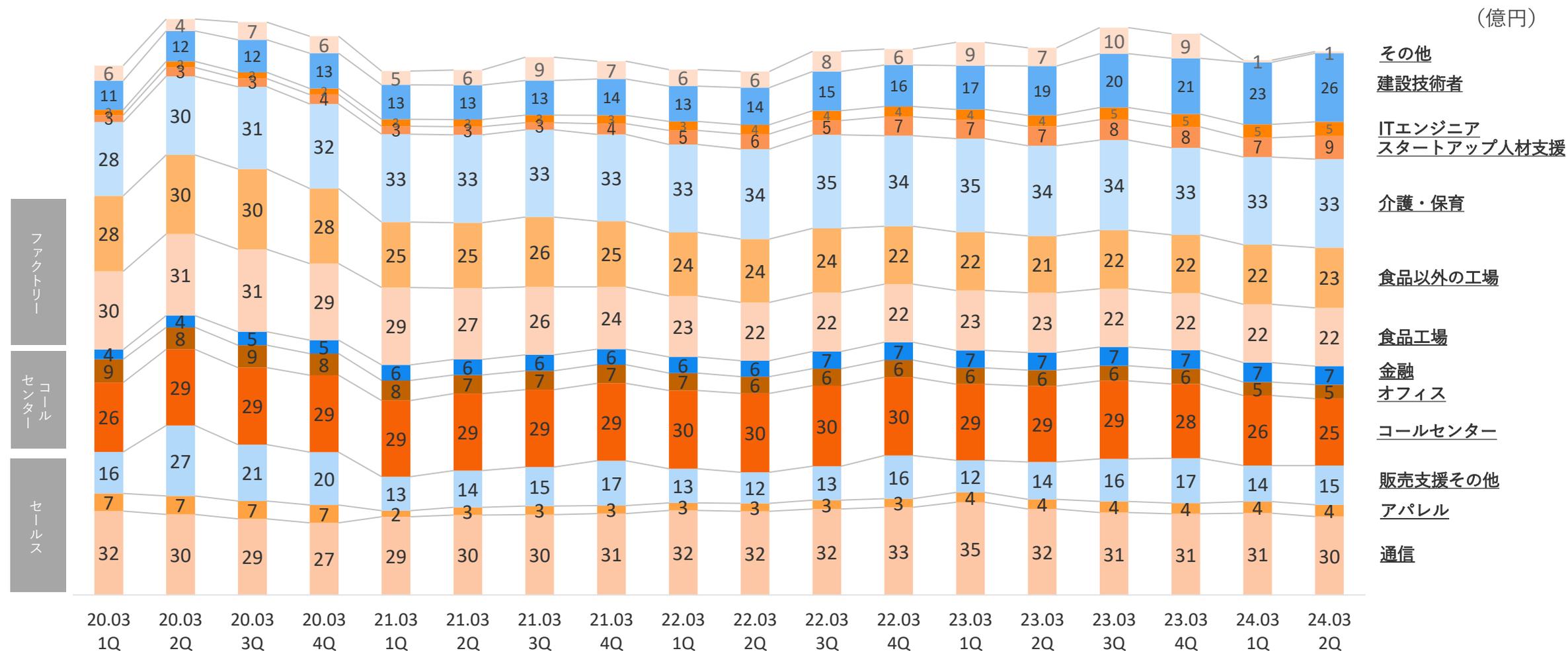
- 稼働人数は、前四半期と比較して+103人。
- 先行投資（1Q：1.6億円、2Q：3.0億円）を実施。
- 「WILLOF（ウィルオブ）」ブランドプロモーションとして、2023年7月より西日本エリアを中心に初のTVCMを実施。

-稼働人数（人）-



国内Working事業（分野別売上の内訳）

セールス、コールセンター領域は伸び悩むも、建設技術者領域、スタートアップ人材支援は順調に推移。



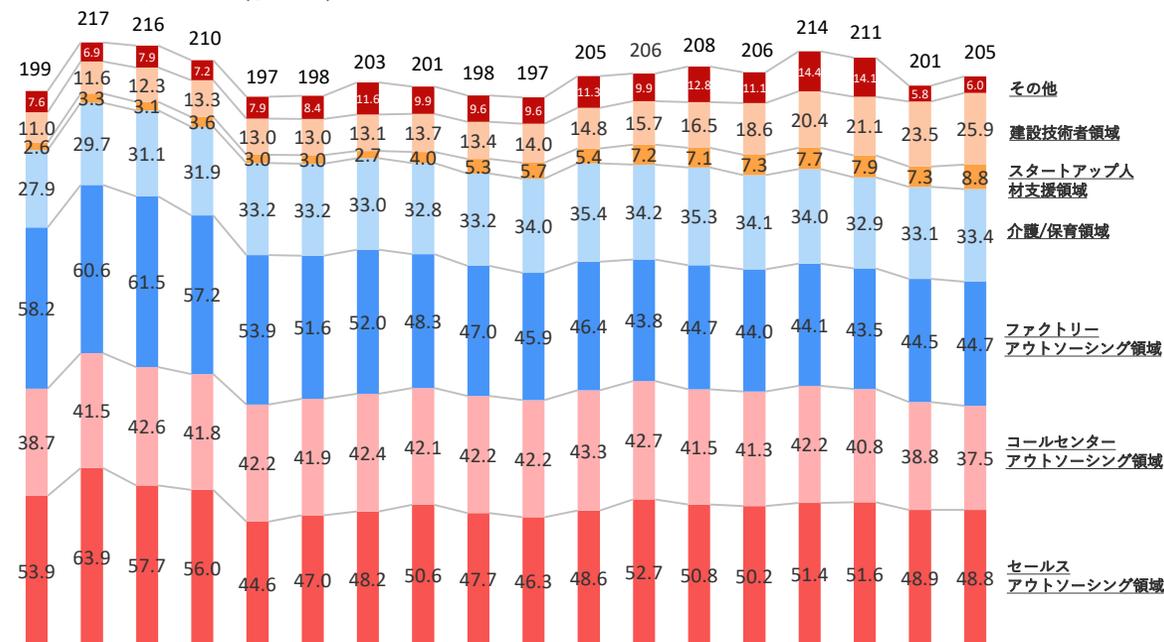
国内Working事業（領域別売上、営業利益）

セールス、コールセンターは厳しい環境も、それ以外の領域は回復。
国内W全体では、1Q比較して売上、営業利益とも増加。

先行投資額(1Q：1.6億円、2Q：3.0億円)の内訳

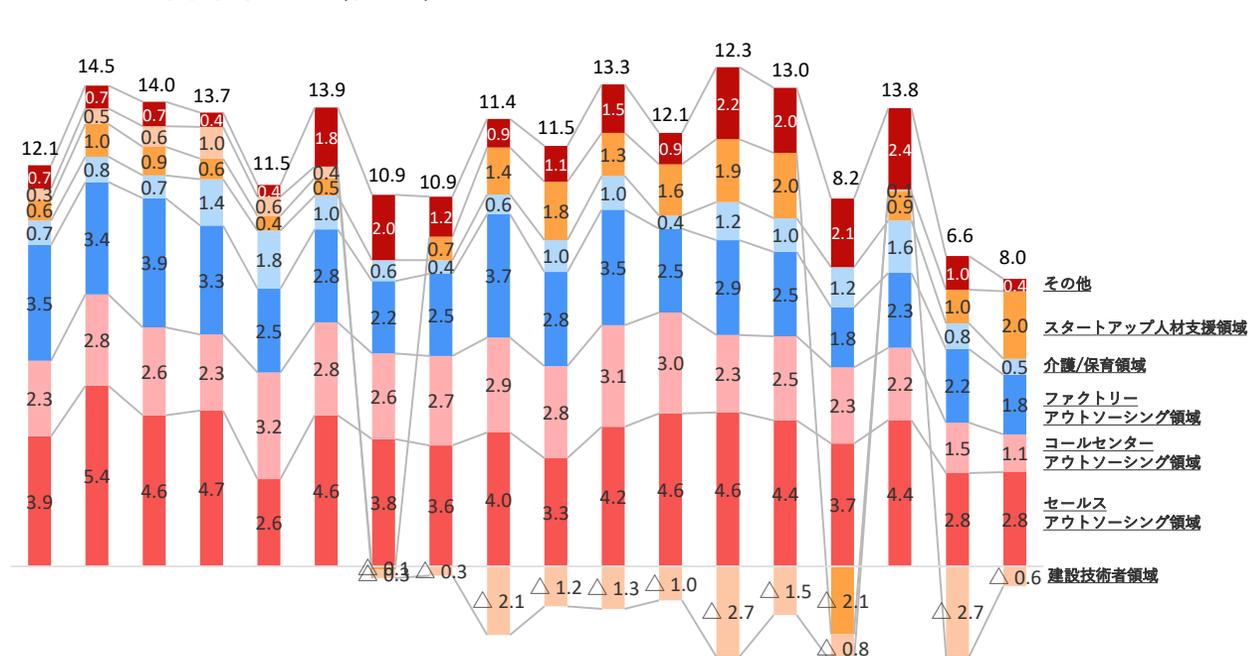
セールスアウトソーシング領域(1Q：0.2億円、2Q：0.0億円)、ファクトリーアウトソーシング領域(1Q：0.3億円、2Q：0.4億円)、
介護領域(1Q：0.1億円、2Q：0.2億円)、建設技術者領域(1Q：1.0億円、2Q：1.1億円)、プロモーション費用(1Q：0.0億円、2Q：1.3億円)

-領域別売上（億円）-



20.03 1Q 20.03 2Q 20.03 3Q 20.03 4Q 21.03 1Q 21.03 2Q 21.03 3Q 21.03 4Q 22.03 1Q 22.03 2Q 22.03 3Q 22.03 4Q 23.03 1Q 23.03 2Q 23.03 3Q 23.03 4Q 24.03 1Q 24.03 2Q

-領域別営業利益（億円）-



20.03 1Q 20.03 2Q 20.03 3Q 20.03 4Q 21.03 1Q 21.03 2Q 21.03 3Q 21.03 4Q 22.03 1Q 22.03 2Q 22.03 3Q 22.03 4Q 23.03 1Q 23.03 2Q 23.03 3Q 23.03 4Q 24.03 1Q 24.03 2Q

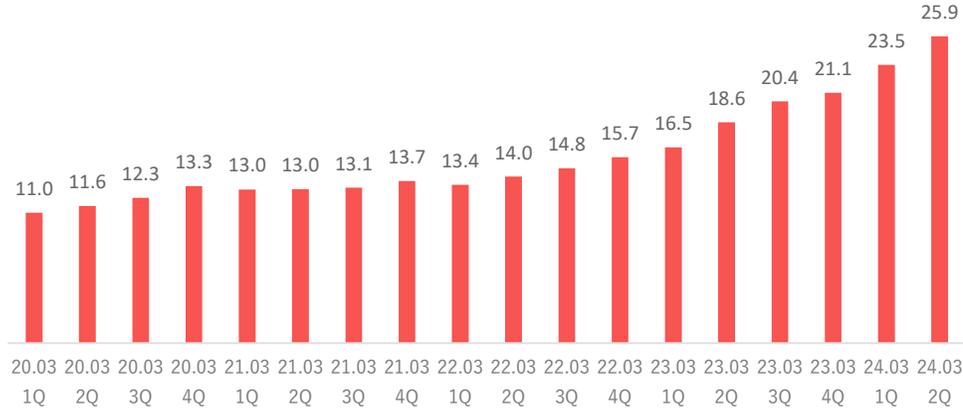
※セグメント内の連結調整は含んでいません。

建設技術者領域の進捗

■四半期別売上高の推移

単位：億円

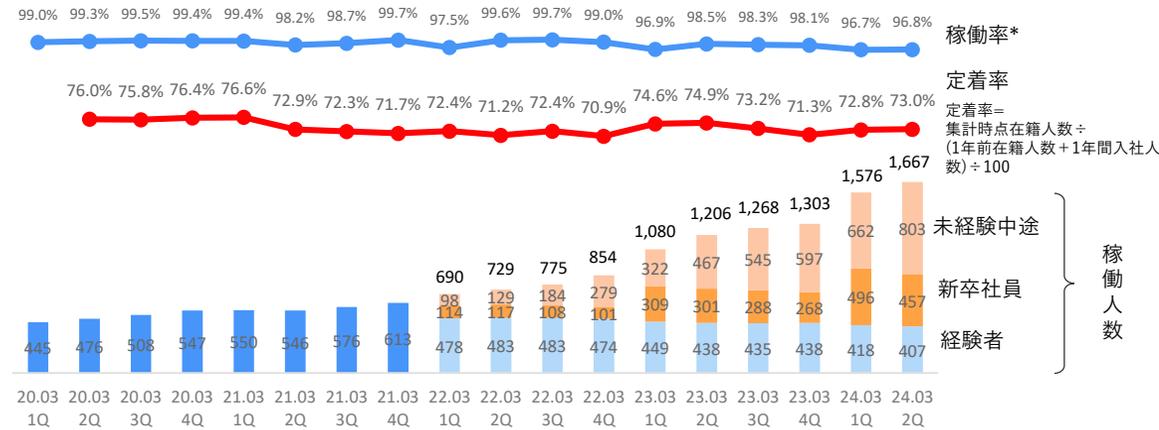
稼働人数の増加により、順調に増加。



■稼働人数、稼働率、定着率

単位：人

稼働率は高水準で推移。引き続き定着率向上に取り組む。



*1Qの稼働率は、新卒研修期間の影響を除外した6月単月の稼働率です

■採用人数

単位：人

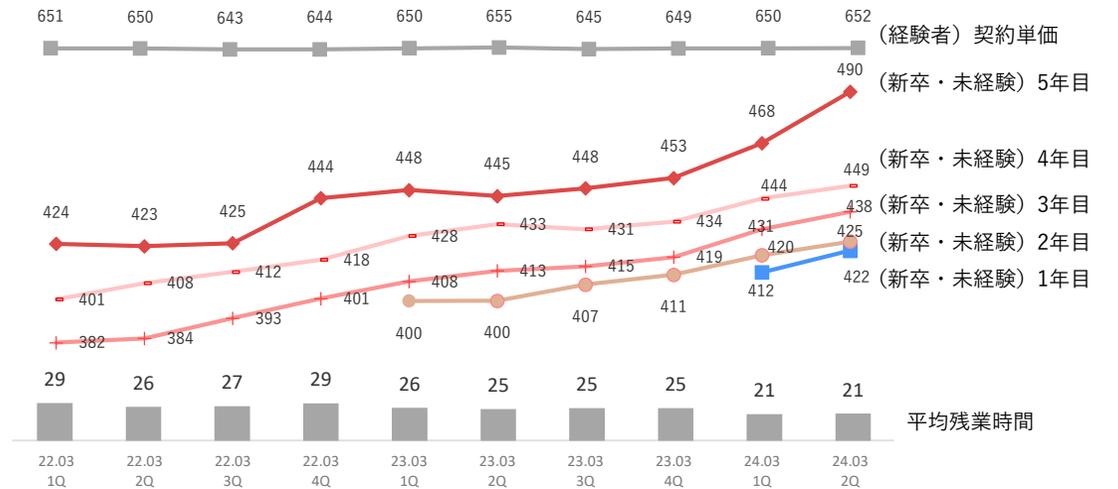
今期目標：1,270名に対し、2Q累計で843名（進捗率：66%）と順調。
*1Qは、新卒採用（前期：236名、今期：260名）を含む。



■平均契約単価、平均残業時間（月間）

単位：時間、千円

新卒・未経験の平均契約単価は、顧客とのチャージアップ交渉等により5%/年上昇。
残業時間は横ばい傾向。

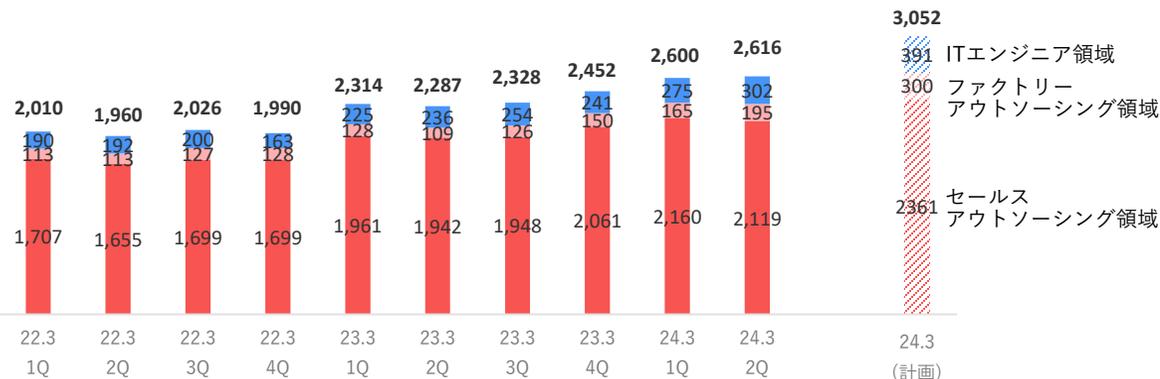


正社員派遣、外国人管理受託の進捗

■正社員派遣稼働人数

単位：人

セールスアウトソーシング領域の中途採用が伸び悩んだことで、計画に対して遅れ。

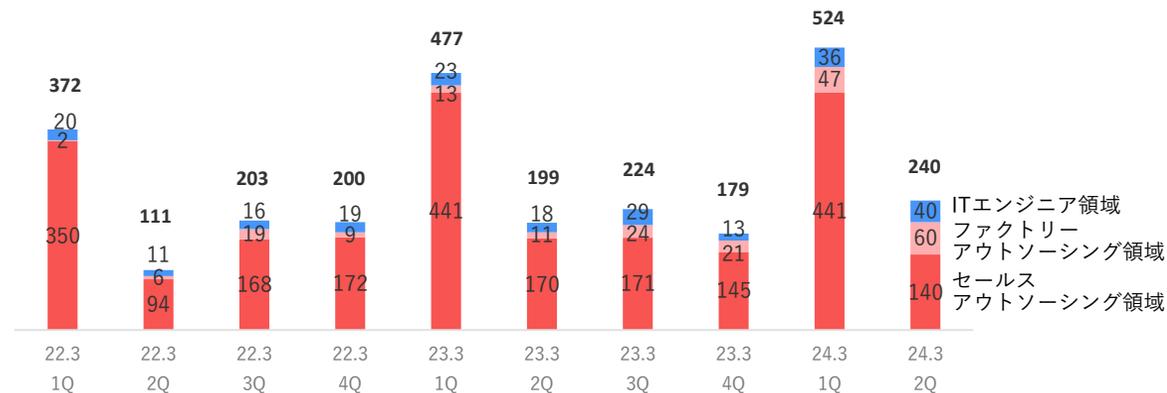


■正社員派遣採用人数

単位：人

ファクトリーアウトソーシング、ITエンジニア領域の採用は順調。

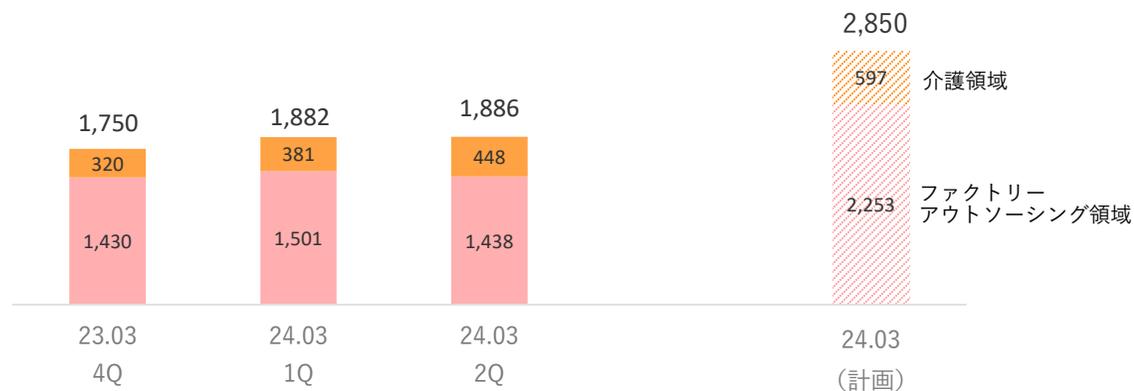
*1Qは、セールスアウトソーシング領域の新卒採用280名を含む。



■外国人管理受託人数

単位：人

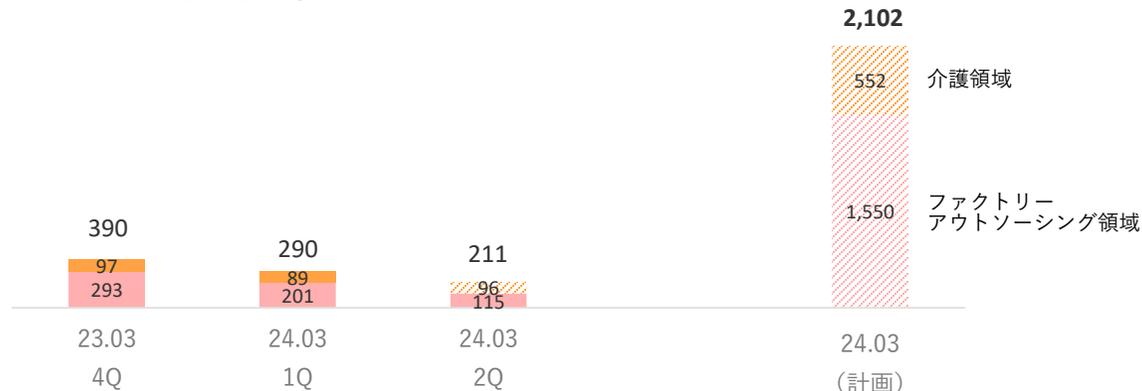
介護領域は順調に進捗するも、ファクトリー領域は新規受託人数に遅れ。



■新規外国人管理受託人数

単位：人

企業からの受注数は順調に進捗しているものの、成約率の高い海外人材の受注が少なく、積み上げ出来ず。海外人材の受注数、海外人材の新たな採用ルート拡大に取り組む。



ブランドプロモーション

「WILLOF（ウィルオブ）」のブランドプロモーションとして、2023年7月より西日本エリアを中心に初のTVCM実施。プロモーション実施後の「WILLOF」指名検索数は増加傾向にあり、今後のオウンドメディア経由の採用数増加は徐々に増加が期待されることから、第3四半期以降も継続して実施予定。



▶CM紹介サイト：https://willof.jp/shigoto_update/

▼『ウィルオブ 仕事アップデート：スキル篇』（30秒）



<https://youtu.be/kc-2y4QhOa0>

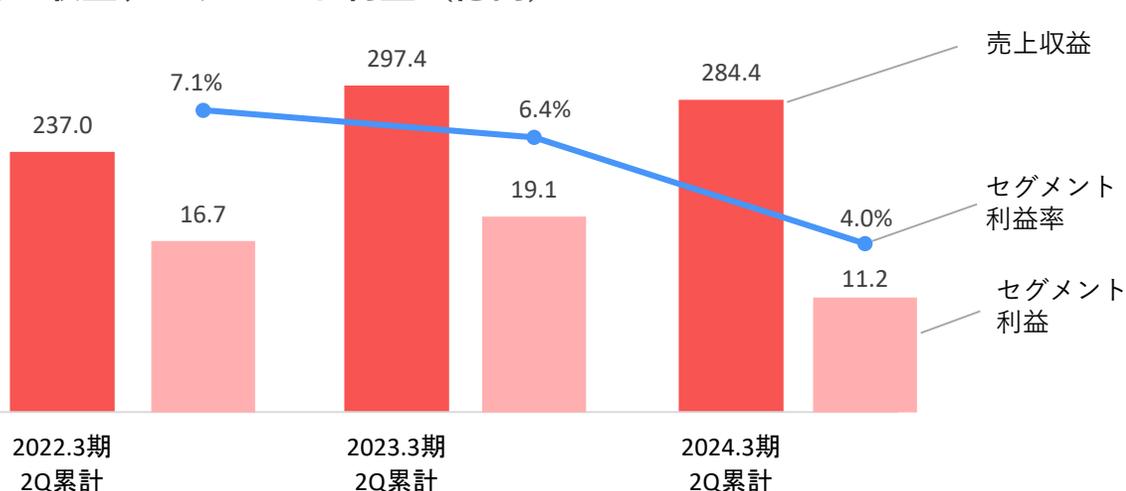
▼『ウィルオブ 仕事アップデート：条件篇』（30秒）



<https://youtu.be/eKhY0WqRGYI>

海外Working事業

-売上収益、セグメント利益（億円）-

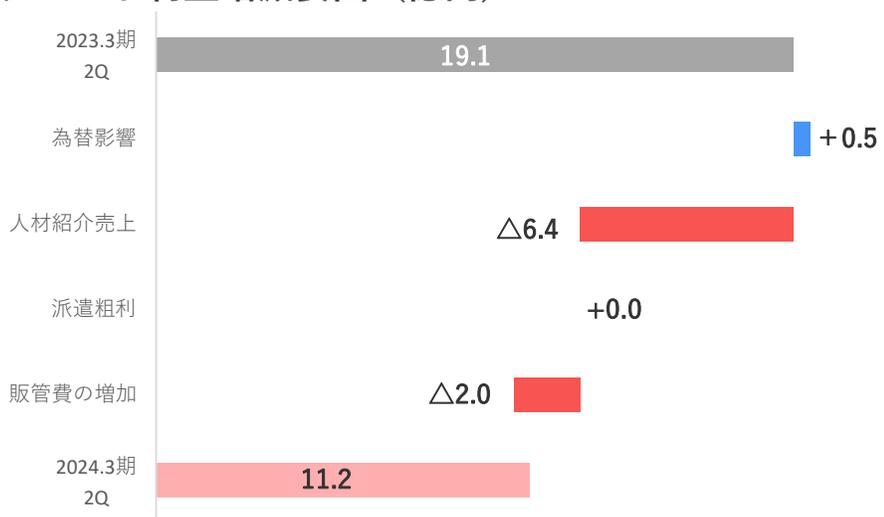


(億円)	計画	実績	計画比	前期	前期比
売上収益	277.4	284.4	+2.5%	297.4	△4.4%
セグメント利益	16.8	11.2	△33.3%	19.1	△41.3%

-トピックス-

- 人材派遣は堅調も、人材紹介は前期のポストコロナの急激な人材紹介需要が一巡し減少。
- 販管費は、主に人件費の増加等で前期比で+2.0億円。

-セグメント利益増減要因（億円）-



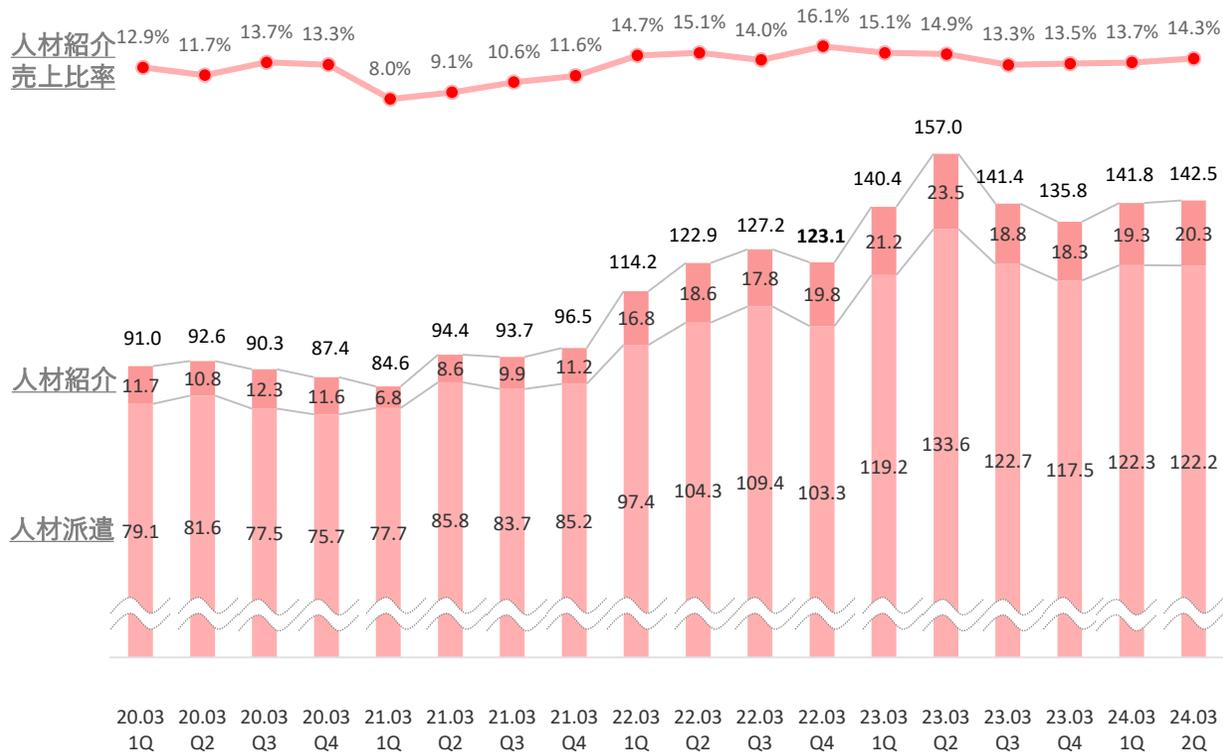
□為替感応度

	計画レート	2Q実績レート	前年同期レート	1円変動による影響額/年	
				売上収益	利益
オーストラリアドル	86円	93円	94円	4.2億円	0.1億円
シンガポールドル	94円	105円	97円	1.4億円	0.0億円

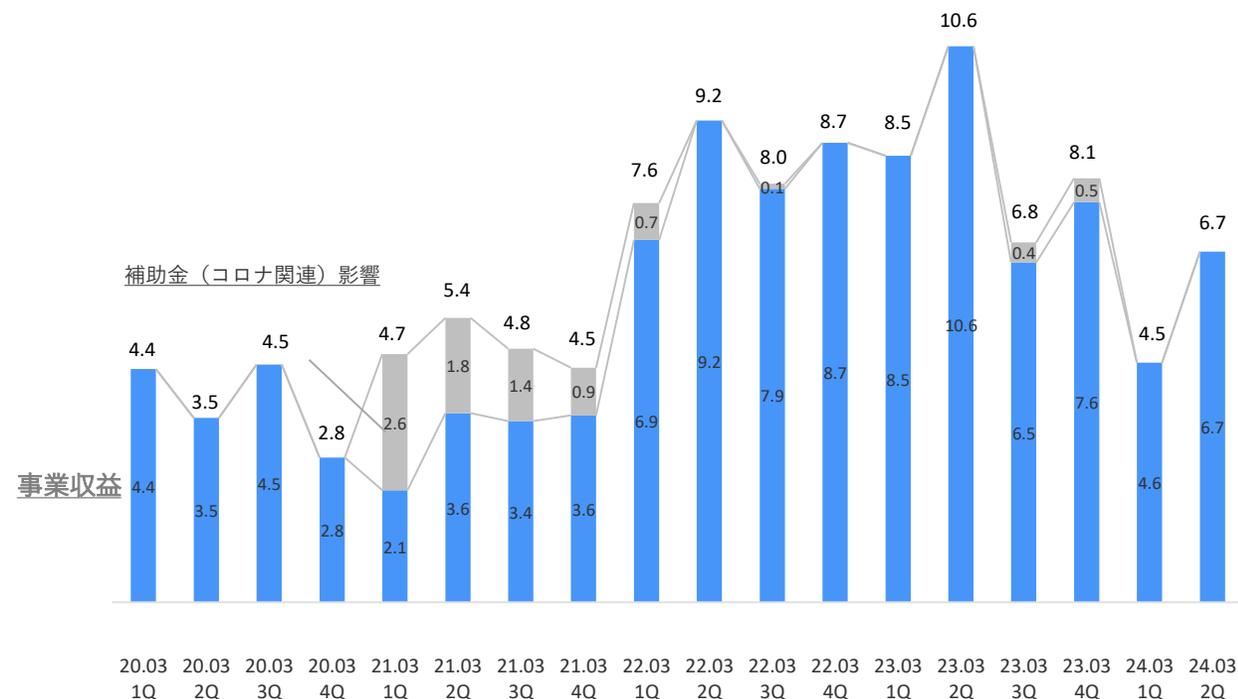
海外Working事業（契約形態別売上、営業利益推移）

2Qの人材紹介は、1Q比で若干回復。加えて、販管費（主に人件費）抑制で、営業利益は1Q比増加。3Q以降も進捗を見て販管費をマネージしていく。

-契約形態別売上（億円）-



-営業利益（億円）-

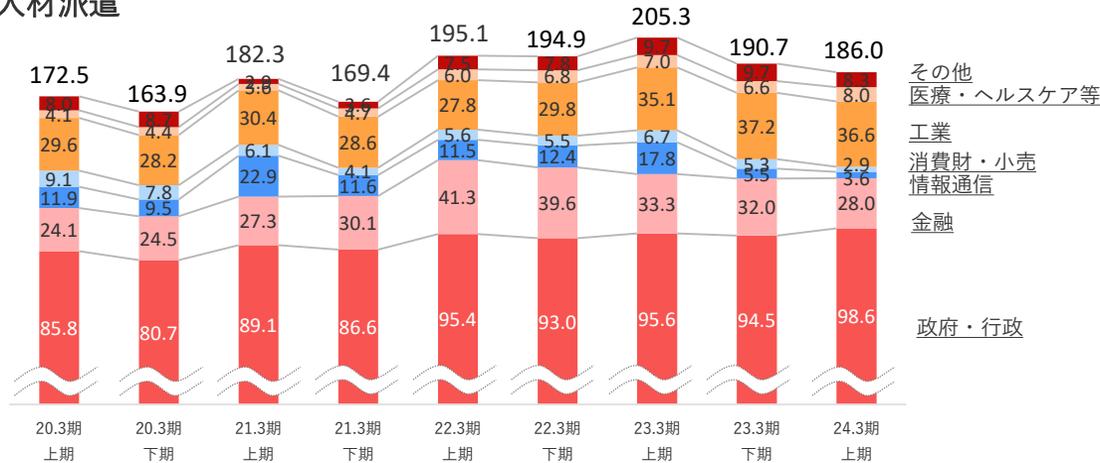


海外Working事業（分野別売上の内訳（半期））

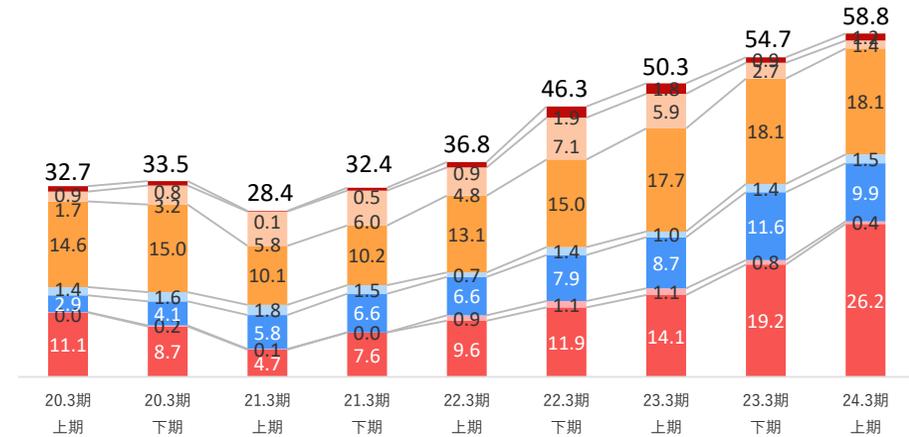
人材派遣は、政府・行政が堅調に推移。

人材紹介は、前年度下期と比較してオーストラリアは回復するも、シンガポールは横ばい。

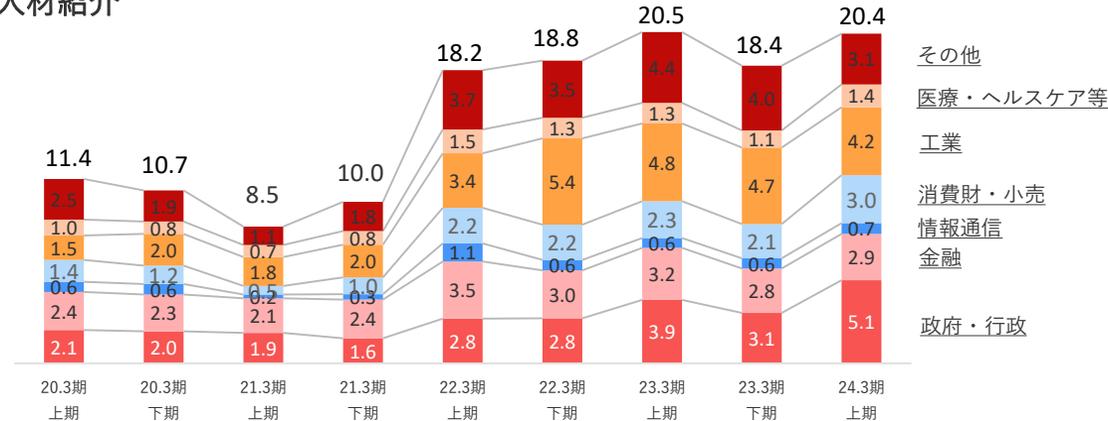
■オーストラリア
・人材派遣



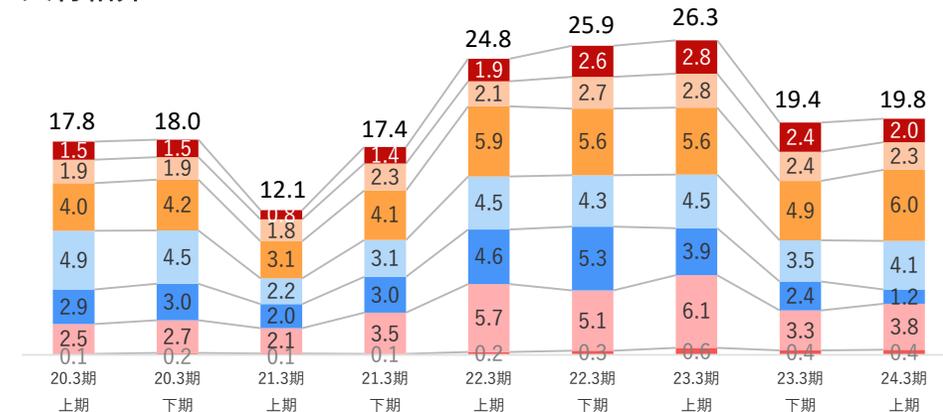
■シンガポール
・人材派遣



・人材紹介



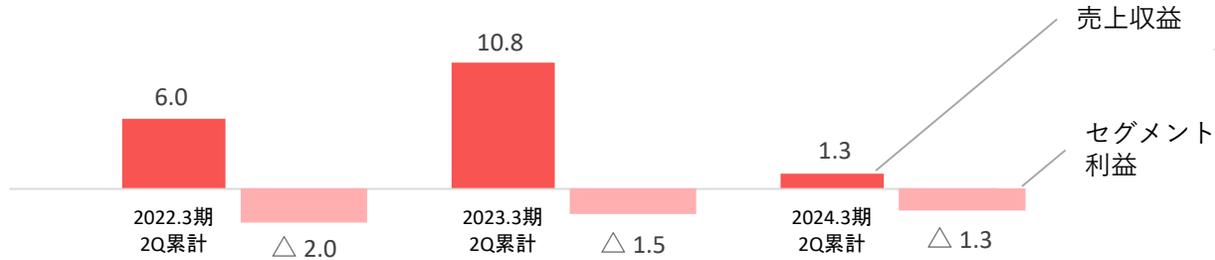
・人材紹介



1シンガポールドル=105円、1オーストラリアドル=93円で換算しています。

その他

-売上収益、セグメント利益（億円）-



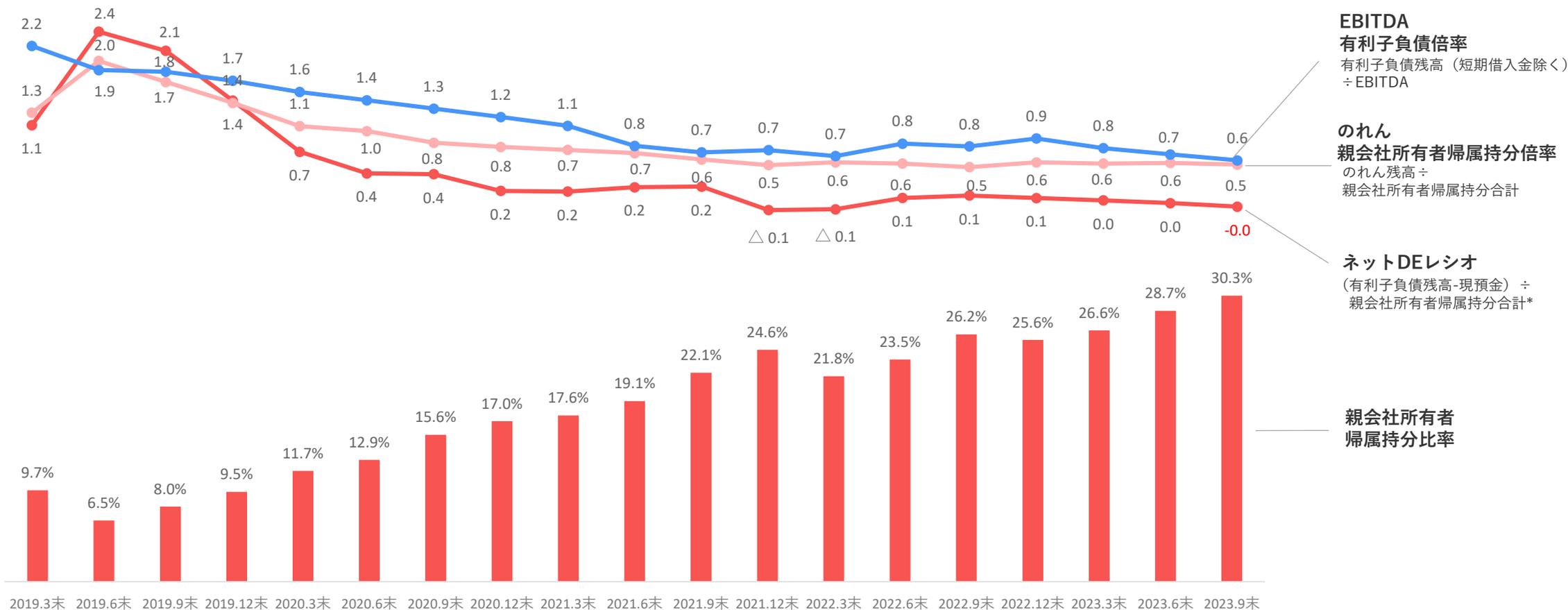
(億円)	計画	実績	計画比	前期	前期比
売上収益	1.5	1.3	△14.5%	10.8	△87.7%
セグメント利益	△1.5	△1.3	-	△1.5	-

-トピックス-

- 6月に子会社（ITコンサル）株式を譲渡（売却益は、計上なし）。
- 継続的に新たなプラットフォーム開発に向け取り組む。

親会社所有者帰属持分比率は、2Qで30.3%。各財務指標も改善傾向。

(倍)



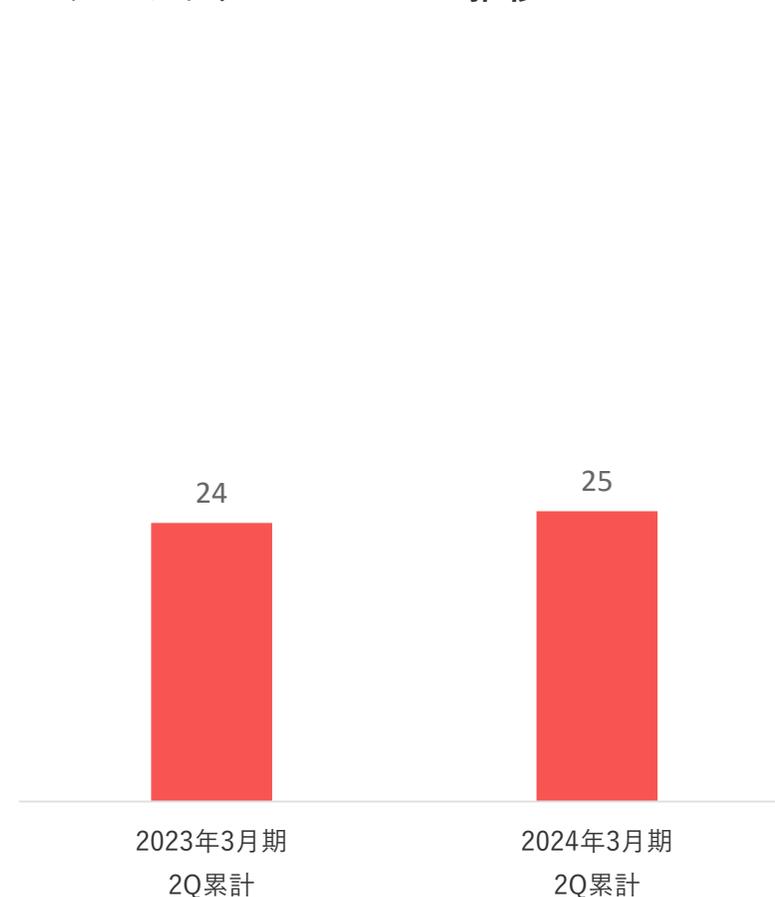
連結貸借対照表

(億円)	2023年 3月末	2023年 9月末	増減	主な増減要因
流動資産	286.6	257.6	△28.9	
うち現金及び現金同等物	95.9	70.0	△25.8	配当金の支払い（△10億円）、長期借入金返済（△12億円）
うち営業債権及びその他の債権	179.2	170.8	△8.4	
非流動資産	262.7	265.0	+2.3	
うちのれん	81.2	85.7	+4.5	
うちその他の無形資産	59.9	61.5	+1.5	
資産合計	549.3	522.7	△26.6	
流動負債	284.1	253.2	△30.9	
うち営業債務及びその他の債務	161.5	167.9	+6.4	
うち借入金	67.6	33.8	△33.7	グループのキャッシュマネジメント向上により短期借入金純増減額（△26億円）、返済（△7億円）
うちその他の金融負債	13.6	21.4	+7.7	
非流動負債	106.4	99.6	△6.8	
うち借入金	33.8	28.3	△5.4	
うちその他の金融負債	59.5	59.9	+0.3	
負債合計	390.6	352.8	△37.7	
資本合計	158.7	169.8	+11.0	
うち親会社の所有者に帰属する持分合計	146.3	158.4	+12.0	親会社株主に帰属する四半期利益の計上（+14億円）
負債及び資本合計	549.3	522.7	△26.6	
親会社所有者帰属持分比率	26.6%	30.3%	+3.7pt	

連結キャッシュ・フロー

(億円)	2023年3月期 2Q累計	2024年3月期 2Q累計
税引前利益	29	20
減価償却費及び償却費	10	10
法人所得税の支払額	△10	△8
その他の営業活動	△2	5
営業活動によるキャッシュ・フロー	26	28
有形固定資産等の取得及び売却	△1	△2
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得及び売却	0	0
その他の投資活動	0	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2	△3
有利子負債の純増減	0	△45
連結範囲の変更を伴わない子会社株式の取得及び売却	△37	0
支払配当金	△7	△10
政府補助金による収入	0	0
その他の財務活動	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△47	△54
為替変動の影響額	3	3
現金及び現金同等物の増減額	△18	△25
現金及び現金同等物期末残高	71	70
フリーキャッシュ・フロー（営業C/F+投資C/F）	24	25

フリーキャッシュ・フロー推移 (億円)



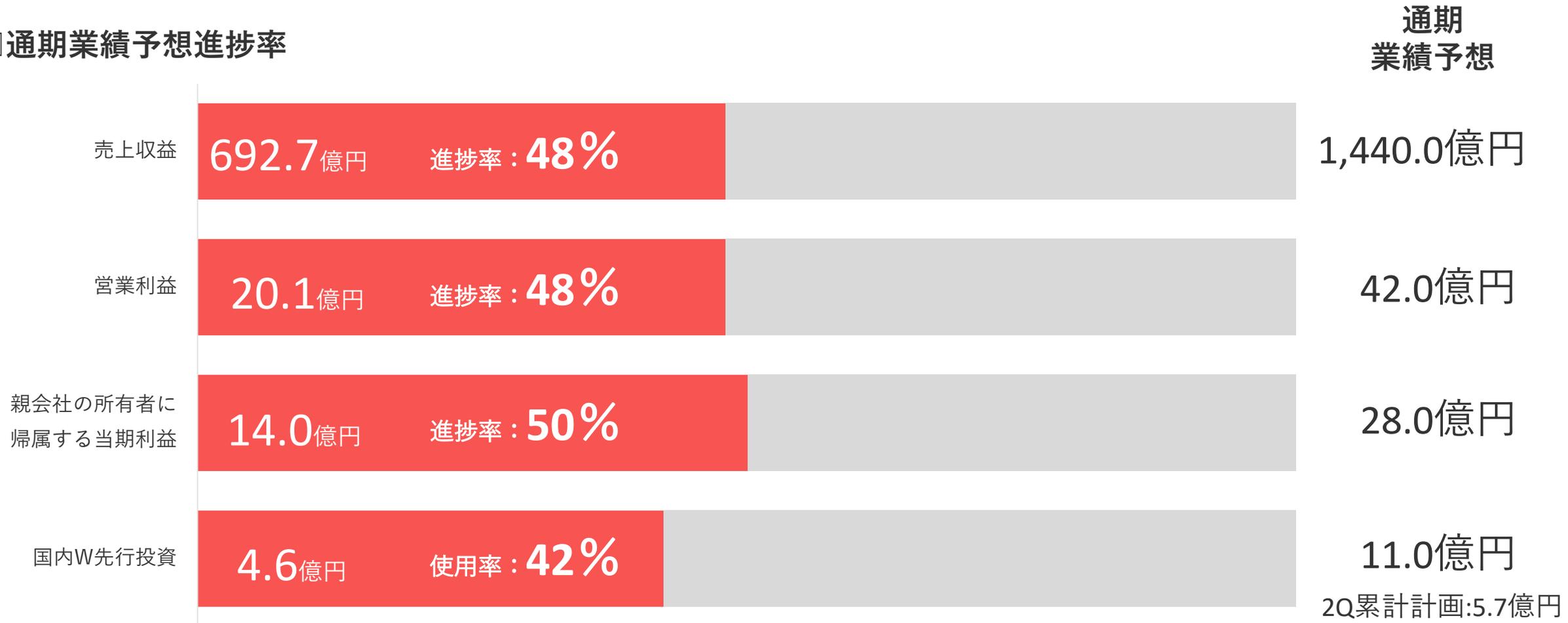
2024年3月期業績予想、配当予想

2

2024年3月期業績見通し

2Q時点では、業績予想に対して順調に進捗。国内W先行投資も概ね計画通り進捗。
ただし、海外Wが計画に対し遅れているため、グループ全体で販管費抑制に取り組む。

□ 通期業績予想進捗率



(参考) 2024年3月期通期連結業績予想

(億円)	2023.3月期	2024.3月期 (業績予想)	前期比		2024年3月期 2Q累計	
			増減	増減率	実績	進捗率
売上収益	1,439.3	1,440.0	+ 0.6	+ 0.0%	692.7	48%
うち国内Working事業	841.3	858.0	+ 16.6	+ 2.0%	407.0	47%
うち海外Working事業	575.3	578.5	+ 3.2	+ 0.6%	284.4	49%
うちその他	22.5	3.3	△19.1	△85.0%	1.3	40%
売上総利益	317.3	334.5	+ 17.1	+ 5.4%	154.0	46%
(売上総利益率)	22.1%	23.2%	+ 1.2pt	-	22.2%	-
営業利益	53.1	42.0	△11.1	△21.0%	20.1	48%
(営業利益率)	3.7%	2.9%	△0.7pt	-	2.9%	-
うち国内Working事業	44.5	37.8	△6.6	△15.0%	21.4	57%
うち海外Working事業	34.0	33.3	△0.7	△2.1%	11.2	34%
うちその他	△2.9	△3.1	△0.2	-	△1.3	-
うち調整額	△22.4	△25.9	△3.5	-	△11.1	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	32.3	28.0	△4.3	△13.5%	14.0	50%
EBITDA	74.5	62.9	△11.6	△15.6%	30.6	49%
為替レート			1円変動による影響額/年			
			売上収益	利益		
オーストラリアドル	93円	86円	4.2億円	0.1億円	93円	-
シンガポールドル	98円	94円	1.4億円	0.0億円	105円	-

(参考) 2024年3月期連結業績予想 (国内W領域別)

ブランドプロモーションについては、計画：3億円のうち、2Q累計で1.3億円。

(億円)

領域		2023.3月期 (実績)	2024.3月期 (業績予想)	増減	先行 投資枠	先行投資の内容	2Q累計		
							実績	進捗率	先行投資 実施額
セールス アウトソーシング領域	売上	203.9	210.1	+6.1	-		97.7	47%	-
	営業利益	17.1	14.8	△2.3	1億円	正社員派遣人員の採用費。	5.6	38%	0.2億円
コールセンター アウトソーシング領域	売上	165.8	167.3	+1.5	-		76.3	46%	-
	営業利益	9.3	6.6	△2.7	-		2.6	40%	-
ファクトリー アウトソーシング領域	売上	176.4	184.9	+8.5	-		89.2	48%	-
	営業利益	9.4	7.8	△1.6	1億円	正社員派遣人員の採用費、外国人管理受託の営業人員増員。	4.0	51%	0.7億円
介護ビジネス支援領域	売上	136.2	130.2	△6.0	-		66.5	51%	-
	営業利益	4.9	1.3	△3.6	1億円	外国人管理受託の営業人員増員。	1.2	95%	0.3億円
スタートアップ 人材支援領域	売上	29.9	33.0	+3.0	-		16.0	49%	-
	営業利益	2.6	3.3	+0.6	-		3.0	93%	-
建設技術者領域	売上	76.6	105.7	+29.0	-		49.3	47%	-
	営業利益	△4.9	△4.9	+0.0	5億円	新卒・未経験者採用費、営業人員及びフォロー人員の増員。	△3.3	-	2.1億円

2024年3月期 配当予想

株主還元方針に基づき、2024年3月期の配当は、前期同額の1株当たり44円の予定。

前中計(21.3期-23.3期)の株主還元方針

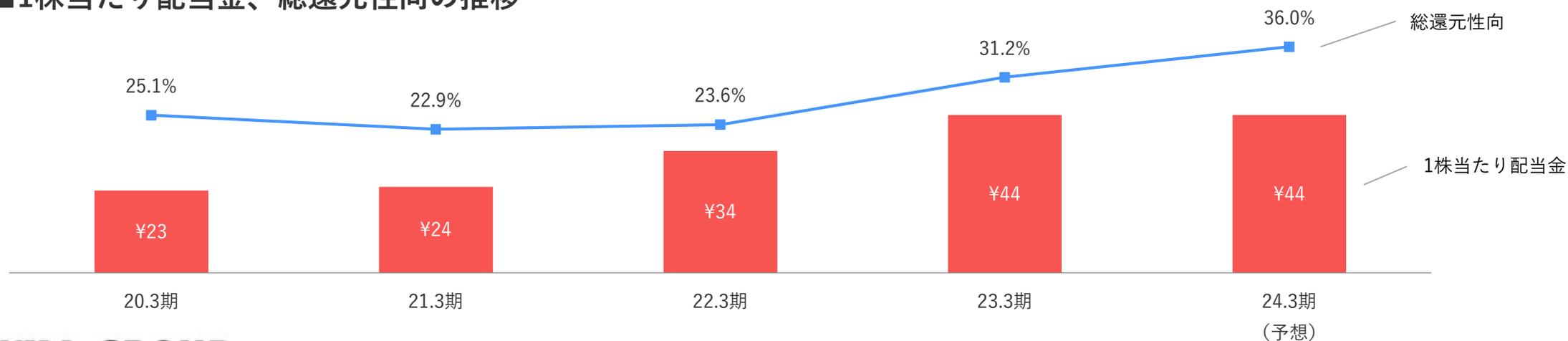
- ・ 総還元性向30%を目安
(対期首業績予想)



中計(24.3期-26.3期)の株主還元方針

- ・ **累進配当**
減配を原則実施せず、増配または維持
- ・ **総還元性向30%以上**
期中の業績進捗に応じ機動的な自己株式取得を都度検討

■1株当たり配当金、総還元性向の推移



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



■ IRに関するお問い合わせ先

株式会社ウィルグループ カンパニーセクレタリー室IRグループ

TEL : 03-6859-8880

Mail : ir@willgroup.co.jp

■ 「IRメール配信サービス」のご案内

当社では、IRに関するメール配信を行っています。適時開示情報やニュースリリース等最新のIR情報を素早くお届けしていますので、ぜひご登録ください。

IRメール配信登録▶



Appendix

海外（豪州、シンガポール）のマクロ環境



当社のビジネス環境

豪州、シンガポールとも求人件数は、2022年前半をピークに減少しており、業種別では、ITや金融等が減少しています。

安定した領域で展開している人材派遣は、堅調に推移している一方で、人材紹介は、ポストコロナの急激な人材紹介需要が前年度3Qで一巡しました。

人材紹介オーダー数の大幅な回復の見通しは立っておらず、3Q以降も進捗を見ながら人件費等の販管費をマネージしていきます。



関連経済指標

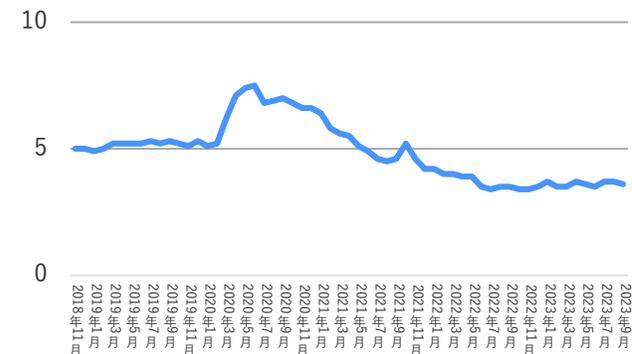
■ 求人件数

*出典：豪州統計局



■ 完全失業率

*出典：豪州統計局



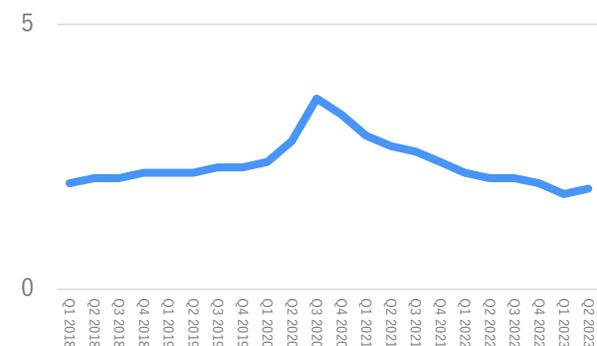
■ 求人件数

*出典：シンガポール人材開発省



■ 完全失業率

*出典：シンガポール統計局



減損リスクについて

ウィルオブ・コンストラクションは、将来の拡大に向けて先行投資期間。海外は、ポストコロナの人材紹介需要が一巡し、概ねコロナ前の水準。現時点で全ての会社において、減損リスクなし。

					(億円)					
	主要拠点	事業内容	連結開始 (持分割合)	投資残高 *1	*2	2020.3期 2Q累計	2021.3期 2Q累計	2022.3期 2Q累計	2023.3期 2Q累計	2024.3期 2Q累計
 ウィルオブ・コンストラクション	首都圏、東北	東北地方を中心に建設技術者派遣・紹介を展開。経験・スキルの高い施工管理技士が多数在籍しており、特に建築土木の大型工事の技術者派遣において優位性を持つ。	2018/6 (100%)	24.5	売上	22.5	25.9	27.4	35.1	49.3
					利益*3	0.8	0.9	△3.2	△4.1	△3.3
	シンガポール	シンガポールを中心に、香港、日本、米国、中国、オーストラリア及び英国の各国の完全子会社を通じて、HR領域に特化した人材紹介、コンサルティング事業を展開。	2019/1 (100%)	29.5	売上	9.5	6.9	12.9	12.7	9.6
					利益	2.8	1.8	5.3	4.3	1.6
	ブリスベン	オーストラリアにおいて、政府機関及び大手企業に対して人材紹介及び人材派遣を展開。	2019/4 (100%)	43.9	売上	41.1	39.7	55.8	59.3	66.7
					利益	3.7	4.0	7.7	6.2	5.6
	メルボルン	オーストラリアにおいて、政府機関、通信企業、エネルギー企業、電化製品製造業等、様々な業界の機関・企業に対し、事務職、コールセンター関連職の人材紹介及び人材派遣を展開。	2018/1 (100%)	16.3	売上	77.1	84.7	79.7	92.6	77.2
					利益	2.3	2.5	2.1	4.0	3.2

4 社合計投資残高 : 114億円
連結投資残高 : 134億円

*1 投資残高は、のれん残高と識別可能な無形資産残高の合計です。

*2 連結開示時期を問わず、売上、利益の実績については連結会計期間の4月-9月の実績を記しています。

また、為替影響を除くため、1シンガポールドル=105円、1オーストラリアドル=93円で換算しています。

*3 利益については、識別可能な無形資産の償却額、内部取引、一時的に発生した費用を除いた税引前利益です。

地域別 契約形態別 売上収益

国内

海外

(億円)

